

人民元週間レポート

2025年2月14日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

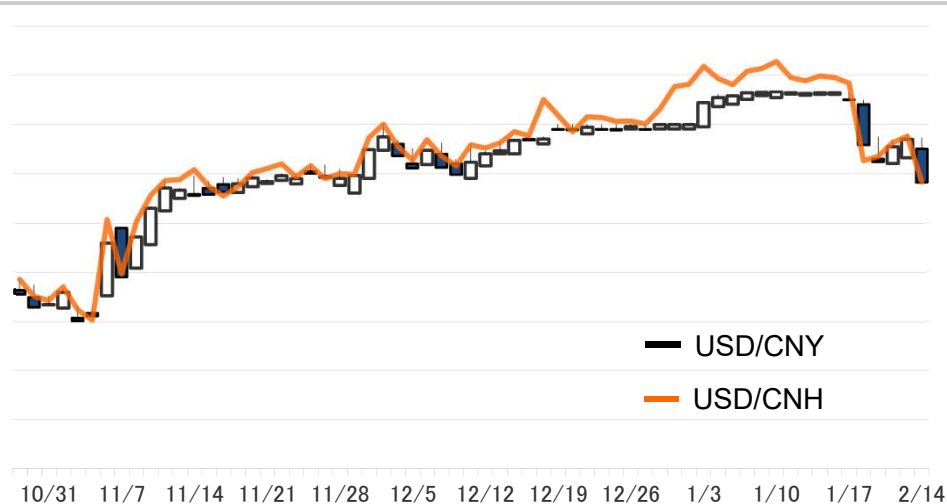
回顧:USDCNYは米関税懸念後退で一時7.27台まで下落

- ドル人民元(USDCNY)は10日、7.29台半ばでオープンした後、7.30台まで上昇。10日、米トランプ大統領が米国に輸入される全ての鉄鋼・アルミニウムへ25%の関税賦課を表明したことを背景に、週前半は約3週間ぶりに7.31近辺まで上昇、日中値幅上限に接近し高値圏で推移する。13日、地政学的リスク後退に伴い一部通貨でドル売りが優勢となったことを受けてUSDCNYも7.28台前半まで水準を下げる。その後、米国時間には米トランプ大統領が相互関税政策に関する措置に署名するも即時発動は見送られたことが好感され、翌14日は7.27台後半までドル安が進行して寄り付き。午前11時現在、7.28台で推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は10日、4.80台前半でオープン。USDJPYが12日の米CPIの結果等を受けて154円後半まで上昇したことでJPYCNYも13日には一時4.72台まで下落。その後、14日にUSDJPYが152円台まで下落したことでJPYCNYも円高が進行し、午前11時現在、4.76台で推移している。

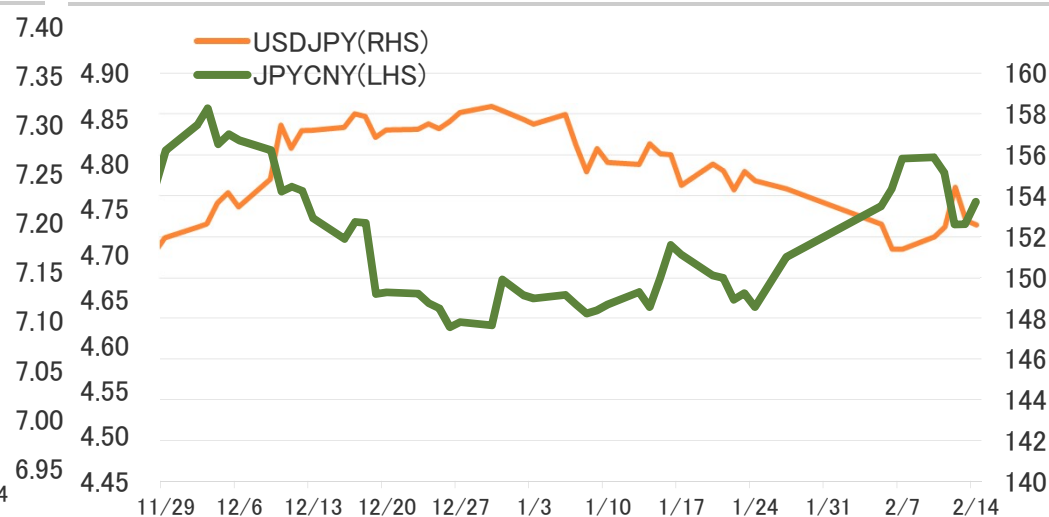
見通し:USDCNYは底堅い推移を予想

- 10日の鉄鋼・アルミニウムへの関税に次いで、今後、別の品目について関税が賦課される可能性には警戒が必要。また、13日に署名された相互関税政策は即日発動こそ見送られたものの、今後4月1日に向けて詳細が公表されることが考えられる。いずれもドル高要因となることをメインシナリオとしつつも、不確実性の高いトランプ大統領の動向は双方向のリスクとして警戒したい。
- 米国CPIの堅調な結果を受けてFRBによる利下げ織り込みは剥落が進んだものの、大きなドル高材料とはならず。来週は19日のFOMC議事録公表や経済指標のイベントを消化しつつ、次回3月FOMCでも金利が据え置かれる可能性が高いままであれば、中米金利差の観点ではドル高要因となると考える。
- その他、20日発表のLPR、PBOCの仲値設定水準、地政学的リスクに関わる動向には留意しておきたい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



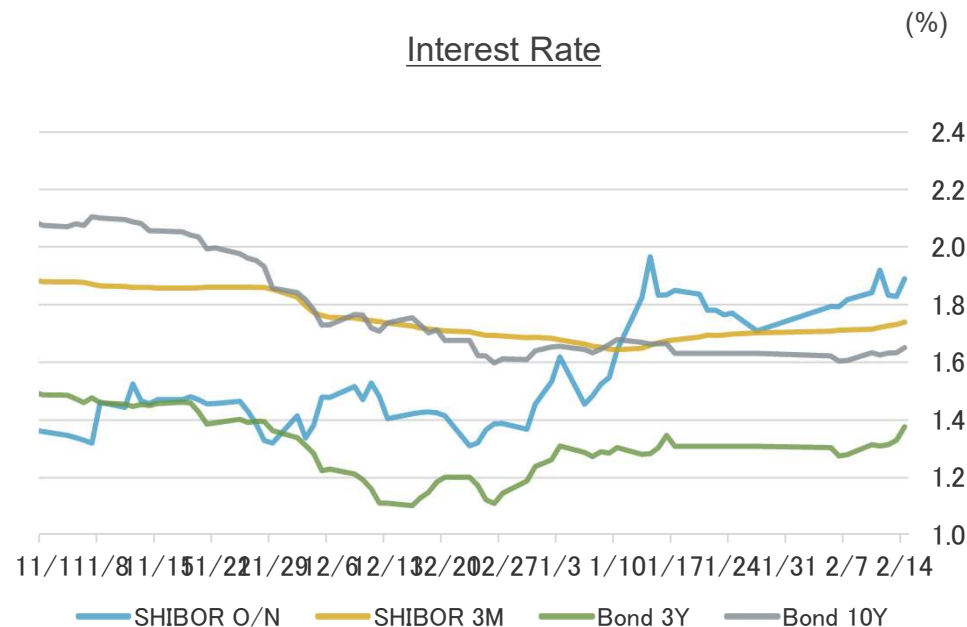
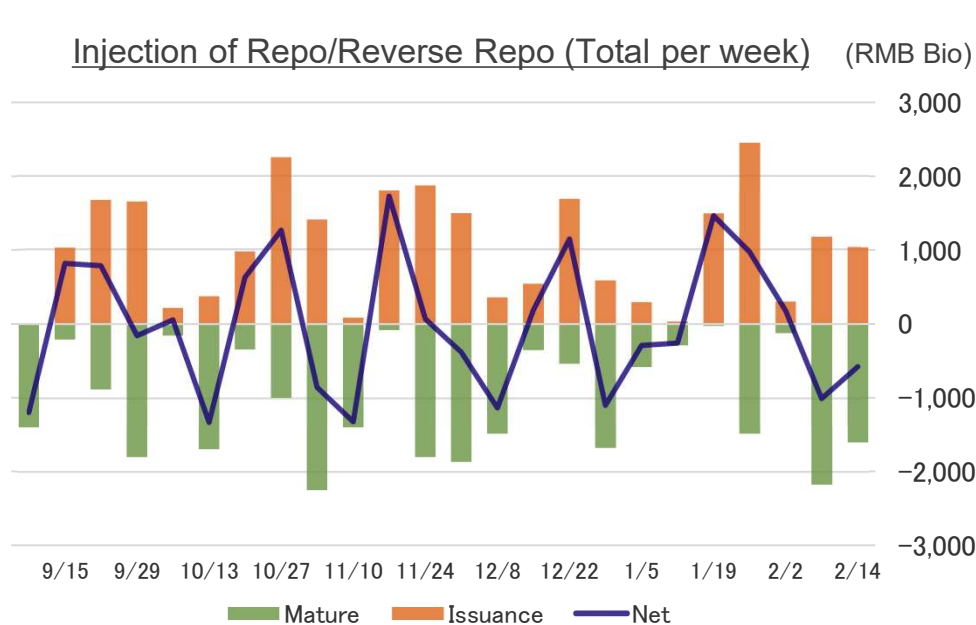
【人民元金利概況】

回顧: マネー金利上昇等から、債券利回りは上昇

- PBOCは7日物リバースレポにより合計10,303億元の資金供給を実施、7日物・14日物リバースレポの満期到来分とネットで5,749億元の資金吸収となった。
- 資金市場は、PBOCのオペレーションが資金吸収が続いたこと等から、流動性のややタイトな状況が継続。ターム物金利は全期間で上昇。
- 債券市場は、マネー金利上昇や株価上昇等を背景に、利回り上昇。

見通し: LPR・中米動向に注目

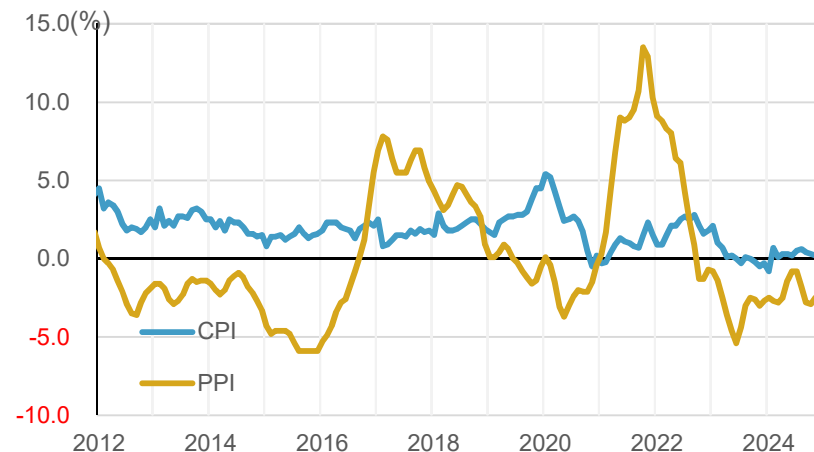
- 足許短期マネー金利は1.7%超のやや高い水準での推移が継続。資金流動性の状況には引き続き要留意。MLF満期や税期等を控える中、月末に向けてPBOCのオペレーションはネットで資金供給に転じていくと予想する。
- また、20日にはLPRの発表が予定されている。市場では1年3.10%、5年3.60%の金利据え置き予想が大半となっているが、結果には注目したい。
- その他、中米関係に関する報道や、3月5日開幕の全国人民代表大会に向けた政策動向・情報発信にも注目したい。



【TOPICS】 1月 物価統計を発表

- 2月9日、国家統計局は1月CPIおよびPPIを公表した。CPIは前年同月比+0.5%（予想：+0.4%、前回：+0.1%）、PPIは同▲2.3%（予想：▲2.2%、前回：▲2.3%）となった。また、食品価格は同+0.4%（前回：▲0.5%）、食品とエネルギーを除くコアインフレ率は同+0.6%となった。
- サービス価格が+0.9%と大きく上昇したことや、前月マイナスとなっていた食品価格がプラスに転じたことが、CPIの予想を上回る上昇に寄与した。一方、PPIは28か月連続でのマイナス圏の推移となっている。
- 1月の結果は、一時的に個人消費が拡大する春節期間による影響もあると考えられることから、今後のインフレ動向には引き続き留意したい。

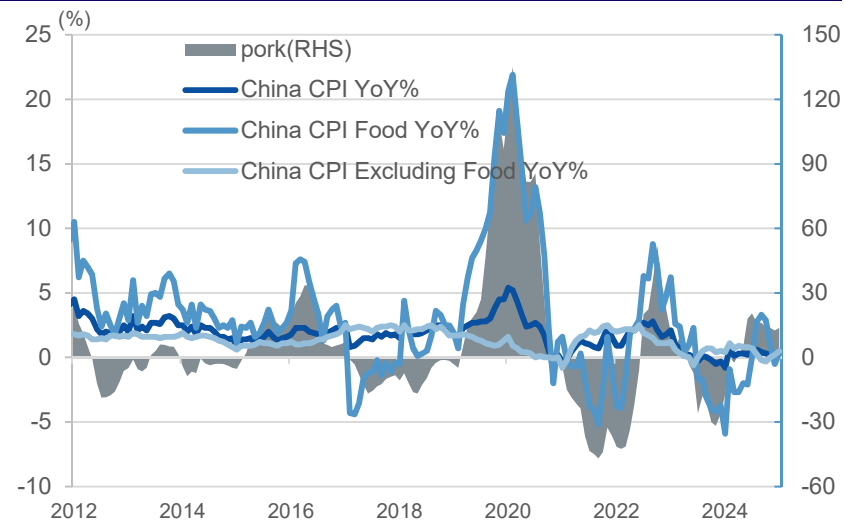
CPIとPPI



PPI内訳



豚肉価格とCPI



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
2/10	7.2950	7.3090	7.2950	7.3077	7.1707
2/11	7.3052	7.3100	7.3023	7.3061	7.1716
2/12	7.3066	7.3123	7.3050	7.3089	7.1710
2/13	7.3070	7.3086	7.2828	7.2927	7.1719
2/14	7.2750	7.2906	7.2575	7.2654	7.1706

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
2/10	7.3035	7.3176	7.3035	7.3109	7.3135
2/11	7.3109	7.3154	7.3057	7.3100	7.3126
2/12	7.3100	7.3247	7.3040	7.3104	7.3110
2/13	7.3104	7.3140	7.2678	7.2699	7.3050
2/14	7.2699	7.2910	7.2558	7.2628	7.2882

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	2/10	LOW	HIGH	2/14
ON	1.8410	1.8270	~	1.8890
1M	1.7000	1.7000	~	1.7310
3M	1.7140	1.7140	~	1.7380
6M	1.7230	1.7230	~	1.7500
1Y	1.7330	1.7330	~	1.7640

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	7.2950	7.3123	7.2575	7.2654
100JPY/CNY	4.8023	4.8164	4.7222	4.7582
EUR/CNY	7.5228	7.6218	7.5226	7.6128
HKD/CNY	0.93769	0.93839	0.93291	0.93307
GBP/CNY	9.0453	9.1518	9.0157	9.1453

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	151.21	154.80	151.16	152.80
EUR/USD	1.0324	1.0488	1.0280	1.0465
EUR/JPY	156.38	161.19	155.61	159.90
GBP/USD	1.2415	1.2596	1.2333	1.2566
AUD/USD	0.6272	0.6345	0.6231	0.6317

(数据来源: Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行